平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年8月2日

上場会社名　ユアサ・フナショク株式会社　　上場取引所　東
コード番号　8006　URL　http://www.yuasa-funashoku.com/
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 諸澤　隆芳
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長　(氏名) 黒坂　幸夫　TEL 047-433-1212

四半期報告書提出予定日　平成25年8月13日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	26,990	0.1	443	19.3	563	20.4	360	196.9
25年3月期第1四半期	26,976	△3.8	372	13.0	467	12.2	121	5.3

(注)包括利益　26年3月期第1四半期　352百万円　(157.9%)　25年3月期第1四半期　136百万円　(△38.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	7.84	―
25年3月期第1四半期	2.64	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第1四半期	48,570	24,105	48.8	521.37
25年3月期	47,962	24,232	49.7	518.44

(参考) 自己資本　26年3月期第1四半期　23,718百万円　25年3月期　23,844百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	―	―	―	8.00	8.00
26年3月期	―				
26年3月期(予想)		―	―	9.00	9.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成26年 3月期の連結業績予想(平成25年 4月 1日～平成26年 3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	53,800	0.6	900	14.7	950	5.1	500	110.2	10.99
通期	107,500	0.9	1,900	10.2	2,000	2.9	1,100	10.7	24.18

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） ： 無
新規 ―社 （社名） 、 除外 ―社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 ： 無
② ①以外の会計方針の変更 ： 無
③ 会計上の見積りの変更 ： 無
④ 修正再表示 ： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年3月期1Q	48,977,231 株	25年3月期	48,977,231 株
② 期末自己株式数	26年3月期1Q	3,484,866 株	25年3月期	2,984,546 株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年3月期1Q	45,992,473 株	25年3月期1Q	45,996,457 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により、大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する説明 …… 2
（２）財政状態に関する説明 …… 2
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 2
２．サマリー情報（注記事項）に関する事項 …… 3
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 3
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 3
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 3
３．継続企業の前提に関する重要事象等 …… 3
４．四半期連結財務諸表 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
四半期連結損益計算書
第１四半期連結累計期間 …… 6
四半期連結包括利益計算書
第１四半期連結累計期間 …… 7
（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書 …… 8
（４）四半期連結財務諸表に関する注記事項 …… 9
（継続企業の前提に関する注記） …… 9
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 9
（セグメント情報等） …… 9
５．補足情報 …… 10
（１）販売の状況 …… 10

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当第１四半期連結累計期間の経営成績は、商事部門、不動産部門が減収となりましたが、ホテル部門の増収により、売上高は269億90百万円（前年同期比0.1％増）となりました。営業利益は４億43百万円（前年同期比19.3％増）、経常利益は５億63百万円（前年同期比20.4％増）、また、株価の回復により投資有価証券評価損の発生がなかったことなどにより、四半期純利益は３億60百万円（前年同期比196.9％増）となりました。

事業別セグメントの概況

① 商事部門

商事部門の売上高は、259億５百万円（前年同期比0.1％減）、営業利益は３億36百万円（前年同期比10.5％増）となりました。

部門別の売上高は、食品では酒類、冷凍・チルド商品が増収となりましたが、加工食品、菓子が減収となりました。業務用商品では油脂、業務用食材が増収となり、砂糖は前年同期並み、小麦粉、澱粉が減収となりました。飼料畜産では飼料は販売数量の増加、価格の上昇により増収となり、また、畜産も成豚の取り扱い数量が増加したことなどにより増収となりました。米穀では玄米が増加しましたが、精米の販売不振により減収となりました。

② ホテル部門

ホテル部門の売上高は８億97百万円（前年同期比5.4％増）、営業利益は１億39百万円（前年同期比29.4％増）となりました。

訪日外国人客は減少傾向に推移しましたが、一般利用客の増加、稼働率、客室単価が堅調に推移したことにより増収となりました。

③ 不動産部門

不動産部門につきましては、賃貸料収入として売上高は１億86百万円（前年同期比2.1％減）、営業利益は１億60百万円（前年同期比4.1％増）となりました。

（２）財政状態に関する説明

当第１四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ６億７百万円増加し485億70百万円となりました。これは主に流動資産の増加６億27百万円で、その内容は受取手形及び売掛金の増加４億90百万円、商品及び製品の増加２億31百万円などによるものです。

負債は、７億34百万円増加し244億65百万円となりました。これは主に流動負債の増加６億円で、その内容は支払手形及び買掛金の増加10億39百万円などによるものです。

純資産は、１億26百万円減少し241億５百万円となりました。主な要因は、自己株式の取得による減少１億10百万円などによるものです。

キャッシュ・フローの状況につきましては、営業活動によるキャッシュ・フローは８億９百万円（前年同期比47百万円減）となりました。これは主に税金等調整前四半期純利益５億58百万円、売上債権の増減額△４億90百万円、仕入債務の増減額10億39百万円、法人税等の支払額△３億19百万円などによるものです。

投資活動によるキャッシュ・フローは△２億24百万円（前年同期比35百万円減）となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出△２億26百万円などによるものです。

財務活動によるキャッシュ・フローは△４億79百万円（前年同期比２億52百万円減）となりました。これは主に配当金の支払額△３億67百万円、自己株式の取得による支出△１億10百万円などによるものです。

これらの結果、当第１四半期連結累計期間末の現金及び現金同等物四半期末残高は前連結会計年度末から１億６百万円増加し38億55百万円（前年同期比４億53百万円増）となりました。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年３月期の連結業績予想につきましては、平成25年５月14日に公表しました連結業績予想に変更はありません。

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

３．継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

４．四半期連結財務諸表

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成25年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成25年６月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,868	3,972
受取手形及び売掛金	13,620	14,111
有価証券	0	0
商品及び製品	1,345	1,576
仕掛品	26	32
原材料及び貯蔵品	830	623
繰延税金資産	131	75
未収入金	2,595	2,643
その他	66	76
貸倒引当金	△47	△47
流動資産合計	22,437	23,065
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	14,022	13,956
減価償却累計額	△9,317	△9,335
建物及び構築物（純額）	4,704	4,621
機械装置及び運搬具	1,880	1,883
減価償却累計額	△1,620	△1,631
機械装置及び運搬具（純額）	260	251
土地	10,546	10,544
その他	1,524	1,564
減価償却累計額	△1,189	△1,205
その他（純額）	335	359
有形固定資産合計	15,846	15,778
無形固定資産		
ソフトウエア	92	89
その他	149	147
無形固定資産合計	242	236
投資その他の資産		
投資有価証券	6,384	6,381
長期貸付金	425	419
繰延税金資産	76	124
差入保証金	2,524	2,536
その他	284	287
貸倒引当金	△259	△259
投資その他の資産合計	9,436	9,490
固定資産合計	25,525	25,505
資産合計	47,962	48,570

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成25年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成25年６月30日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	15,297	16,337
短期借入金	4,235	4,124
未払法人税等	330	129
賞与引当金	89	48
その他	1,755	1,669
流動負債合計	21,708	22,308
固定負債		
社債	15	15
長期借入金	587	740
退職給付引当金	653	588
役員退職慰労引当金	24	18
負ののれん	4	3
長期未払金	171	171
その他	565	619
固定負債合計	2,022	2,156
負債合計	23,730	24,465
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,599	5,599
資本剰余金	5,576	5,576
利益剰余金	12,427	12,420
自己株式	△625	△735
株主資本合計	22,977	22,860
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	866	858
その他の包括利益累計額合計	866	858
少数株主持分	387	387
純資産合計	24,232	24,105
負債純資産合計	47,962	48,570

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第１四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年６月30日）
売上高	26,976	26,990
売上原価	24,373	24,282
売上総利益	2,602	2,707
販売費及び一般管理費	2,230	2,264
営業利益	372	443
営業外収益		
受取利息	6	5
受取配当金	76	88
その他	33	40
営業外収益合計	116	134
営業外費用		
支払利息	13	13
為替差損	4	－
その他	3	1
営業外費用合計	20	14
経常利益	467	563
特別損失		
固定資産処分損	0	3
減損損失	19	1
投資有価証券評価損	257	－
特別損失合計	277	5
税金等調整前四半期純利益	190	558
法人税、住民税及び事業税	9	140
法人税等調整額	59	55
法人税等合計	68	196
少数株主損益調整前四半期純利益	121	361
少数株主利益又は少数株主損失（△）	△0	0
四半期純利益	121	360

（四半期連結包括利益計算書）
（第１四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年６月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益	121	361
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	15	△8
その他の包括利益合計	15	△8
四半期包括利益	136	352
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	136	352
少数株主に係る四半期包括利益	△0	0

（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年６月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	190	558
減価償却費	124	140
減損損失	19	1
賞与引当金の増減額（△は減少）	△45	△41
退職給付引当金の増減額（△は減少）	△9	△65
役員退職慰労引当金の増減額（△は減少）	0	△5
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△42	0
災害修繕引当金の増減額（△は減少）	△6	－
受取利息及び受取配当金	△82	△93
支払利息	13	13
投資有価証券評価損益（△は益）	257	－
有形固定資産除売却損益（△は益）	0	3
売上債権の増減額（△は増加）	△379	△490
たな卸資産の増減額（△は増加）	△73	△29
その他の資産の増減額（△は増加）	△141	△88
仕入債務の増減額（△は減少）	1,055	1,039
その他の負債の増減額（△は減少）	74	97
その他	77	3
小計	1,032	1,042
利息及び配当金の受取額	86	99
利息の支払額	△13	△13
法人税等の支払額	△249	△319
営業活動によるキャッシュ・フロー	856	809
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△22	△226
投資有価証券の取得による支出	△181	△1
その他	14	2
投資活動によるキャッシュ・フロー	△188	△224
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	293	△3
長期借入れによる収入	－	300
長期借入金の返済による支出	△116	△255
自己株式の取得による支出	－	△110
配当金の支払額	△367	△367
その他	△35	△42
財務活動によるキャッシュ・フロー	△227	△479
現金及び現金同等物に係る換算差額	△4	1
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	436	106
現金及び現金同等物の期首残高	2,965	3,748
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,402	3,855

（４）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

当社は、平成25年５月14日開催の取締役会決議に基づき、自己株式500,000株の取得を行いました。この結果、当第１四半期連結累計期間において自己株式が110百万円増加し、当第１四半期連結会計期間末において自己株式が735百万円となっております。

（セグメント情報等）

Ⅰ　前第１半期連結累計期間（自　平成24年４月１日　至　平成24年６月30日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	商事部門	ホテル部門	不動産部門	計	調整額（注１）	四半期連結損益計算書計上額（注２）
売上高						
(1) 外部顧客への売上高	25,933	851	190	26,976	－	26,976
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	1	－	9	11	(11)	－
計	25,935	851	200	26,987	(11)	26,976
セグメント利益	304	108	154	566	(194)	372

（注）１．セグメント利益の調整額△194百万円には、のれん償却額△２百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△194百万円、その他１百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない総務・人事・経理・情報システム部門等の管理部門に係る費用であります。

２．セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

重要性が乏しいため、記載を省略しております。

Ⅱ　当第１四半期連結累計期間（自　平成25年４月１日　至　平成25年６月30日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	商事部門	ホテル部門	不動産部門	計	調整額（注１）	四半期連結損益計算書計上額（注２）
売上高						
(1) 外部顧客への売上高	25,905	897	186	26,990	－	26,990
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	9	－	14	23	(23)	－
計	25,914	897	200	27,013	(23)	26,990
セグメント利益	336	139	160	637	(193)	443

（注）１．セグメント利益の調整額△193百万円には、のれん償却額△２百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△190百万円、その他△０百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない総務・人事・経理・情報システム部門等の管理部門に係る費用であります。

２．セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

重要性が乏しいため、記載を省略しております。

５．補足情報

(1) 販売の状況

（単位：百万円、％）

セグメントの名称	前第１四半期連結会計期間 （平成24年４月１日から 平成24年６月30日まで）	当第１四半期連結会計期間 （平成25年４月１日から 平成25年６月30日まで）	前年同期比
食品（酒類・飲料含む）	17,305	16,924	97.8
業務用商品	3,788	3,717	98.1
米穀	2,329	2,182	93.7
飼料・畜産	2,510	3,081	122.7
商事部門計	25,933	25,905	99.9
ホテル部門	851	897	105.4
不動産部門	190	186	97.9
合計	26,976	26,990	100.1